

2027 年度

龍谷大学

総合型選抜入学試験要項

〔スポーツ活動選抜〕
〔文化・芸術・社会活動選抜〕

Comprehensive Admissions Guidelines
For Selected Applicants (Sports Activities),
(Cultural, Artistic, and Social Activities)
2027 Academic Year

Ryukoku University

Admission Guide

出願の流れ

○龍谷大学に出願するには受験ポータルサイト UCARO への登録が必要となります。UCARO については、本学Web サイトの入試情報にある「UCARO マニュアル」(日本語ver./英語ver.) をご参照ください。

〈URL〉 <https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/>

STEP1

出願の準備

- 入試スケジュール・選考方法の確認
- 出願資格の確認
- 出願書類の準備

STEP2

Web出願

- UCAROへの会員登録
- UCAROからWeb出願

STEP3

受験料の納入

UCAROから受験料の納入

STEP4

出願書類の提出

出願期間内に
出願書類を郵送する(簡易書留・速達)。
※提出方法は郵送に限ります。

※詳細は、本入学試験要項(2ページ~8ページ)を確認してください。

目次

龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
趣旨	1
募集人員	1
入試スケジュール	2
出願資格	2
選考方法	
▪ 第一次選考	5
出願期間	5
出願書類	5
出願書類送付先	5
Web出願	5
受験料・納入方法	6
選考方法	6
結果発表	6
▪ 外国人留学生について	6
▪ 第二次選考	7
出願期間	7
Web出願	7
受験票の印刷	7
受験料・納入方法	7
感染症(インフルエンザ等)による受験料返還について	7
試験日・試験会場	7
試験時間・試験科目・合否判定	7
合格発表	9
入学手続	9
自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置	9
「入学準備サポートプログラム」の実施について	9
注意事項	10
不正行為	11
学費等	11
「活動実績証明書」記入要領	12
入学後の奨学金について	13
高等教育の修学支援新制度に係る本学の取扱いについて	13
お問い合わせ先一覧	14
国籍コード一覧	15

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、龍谷大学入試情報サイトに掲載しています。
https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/pdf/2027_policy.pdf



趣 旨

1. スポーツの分野において優れた能力と実績を持つ者を選抜し、国内外の舞台上で活躍する個性豊かな人材を育成することによって、スポーツの振興に寄与することを目的としています。
2. 文化活動・芸術活動・社会活動等において優れた能力と実績を持つ者を選抜し、国内外の舞台上で活躍する個性豊かな人材を育成することにより、文化・芸術・社会活動の振興・活性化に貢献することを目的としています。
3. 本学を専願とし、入学後も学業およびサークルでの課外活動を両立しうる者を選抜するものです。

募集人員

学 部	学科／課程・専攻／領域		募 集 人 員
文 学 部	仏 教 学 科 ※1	真 宗 領 域	5名
		仏 教 領 域	5名
		社 会 応 用 領 域	4名
	哲 学 科	哲 学 専 攻	3名
		教 育 学 専 攻	3名
	歴 史 学 科	日 本 史 学 専 攻	3名
		東 洋 史 学 専 攻	3名
		仏 教 史 学 専 攻	4名
		文 化 遺 産 学 専 攻	2名
		日 本 語 日 本 文 学 科	4名
	英 語 英 米 文 学 科	4名	
心 理 学 部	心 理 学 科	5名	
経 済 学 部	経 済 学 科※2	22名	
経 営 学 部	経 営 学 科	14名	
	商 学 科	7名	
法 学 部	法 律 学 科	15名	
政 策 学 部	政 策 学 科	9名	
国 際 学 部	国 際 文 化 学 科	16名	
	グ ローバルスタディーズ学科	2名	
社 会 学 部	総 合 社 会 学 科	現 代 社 会 領 域	8名
		文 化 ・ メ デ ィ ア 領 域	4名
		健 康 ・ ス ポー ツ 社 会 領 域	5名
		現 代 福 祉 領 域	4名
環 境 サ ス テ ナ ビ リ ティ 学 部	環 境 サ ス テ ナ ビ リ ティ 学 科	5名	
情 報 学 部	情 報 学 科	情 報 メ デ ィ ア 専 攻※3	1名
		知 能 情 報 シ ス テ ム 専 攻	
		実 践 デ ー タ サ イ エ ン ス 専 攻	1名
理 工 学 部	数 理 ・ 情 報 科 学 課 程		2名
	電 子 情 報 通 信 課 程		2名
	機 械 工 学 ・ ロ ボ ティ ク ス 課 程		2名
	応 用 化 学 課 程		2名
農 学 部	生 命 科 学 科		1名
	農 学 科		2名
	食 料 農 業 シ ス テ ム 学 科		5名

※ 1 2027年4月、「仏教学科」に3領域を新設。

※ 2 2027年4月、「現代経済学科」より名称変更。

※ 3 情報学部情報学科のうち、情報メディア専攻・知能情報システム専攻は一括して募集を行う。

※ 4 2027年4月、「先端理工学部」より名称変更。

環境サステナビリティ学部および情報学部は、2027年4月新設予定（仮称・設置届出中）。設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。

入試スケジュール

学 部	第1次選考 出願期間 (締切日消印有効)	第1次選考 結果通知	第2次選考 出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続期間	
							入学手続Ⅰ	入学手続Ⅱ
文学部 心理学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部	2026年 9月7日(月) ～9月16日(水)	2026年 10月24日(土)	2026年 10月26日(月) ～10月29日(木)	2026年 11月7日(土)	龍谷大学 深草キャンパス	2026年 11月14日(土)	2026年 11月14日(土) ～11月20日(金)	2026年 11月14日(土) ～2027年 2月5日(金)
環境サステナ ビリティ学部 情報学部 理工学部 農学部					龍谷大学 瀬田キャンパス			

出 願 資 格 「スポーツ活動選抜」「文化・芸術・社会活動選抜」共通

以下の1～5の条件をすべて満たす者。

1. 本学への入学を専願とする者。
※本入試の趣旨をよく理解のうえ出願してください。第一次選考を通過した者は、必ず第二次選考に出願し、受験してください。合格後は必ず入学手続をおこなってください。
 2. 次の(1)～(3)のいずれか1つに該当する者。
 - (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者。
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2026年4月以降に認められる者で2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。(以下の①～⑥が該当します)
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を2026年4月以降に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を2026年4月以降に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に、2026年4月以降に合格した者、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者。
 - ⑥ その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年4月以降に下記の学校を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者。
上記⑥については、以下の学校修了者(修了見込者)に出願資格を認めています。
【朝鮮高級学校：12校】北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校
- 経済学部に関し、上記(1)～(3)のいずれか1つに該当する者に加え、既に2026年3月31日以前に卒業または修了した者も出願可。その場合、上記(3)の⑤については、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定に2026年3月31日以前に合格した者を含む。
3. 下記(1)および(2)の条件を満たしていること。
 - (1) 課外活動において、優れた資質と実績を有し、かつ本学の建学の精神を理解しようとする意欲を持ち、それによって学生生活を送ろうとする姿勢を持っている者。
 - (2) 当該学部学生として人物、学習能力、意欲の点からふさわしい者。
※既卒者・社会人(経済学部のみ出願可)についても、上記条件に準ずる。

4. 下記の各学部の要件を満たす者。

文学部・経済学部 経営学部・法学部 環境サステナ ビリティ学部	高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。
心理学部 社会学部	高等学校もしくは中等教育学校の6教科（国語、英語、地歴、公民、数学、理科）の学習成績の状況（評定平均値）の平均が3.5以上であること。
政策学部	高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。
国際学部	<p>国際文化学科 次の①および②の条件をすべて満たす者。 ①高等学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。 ②高等学校の英語（各学科に共通する教科（外国語（英語）^{*1}および主として専門学科において開設される教科（英語）^{*2}）の学習成績の状況（設定平均値）が3.3以上であること。 または、英語について以下の条件のうちの1つを満たしていること。なお、実施団体が証明する正式文書を高等学校調査書に添付すること。※2024年4月1日以降に受検した資格検定試験を有効とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 実用英語技能検定（英検）2級以上 ※英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。英検IBA[®]は含みません。 b. TOEFL iBT[®] 45点以上（注1） c. TOEIC[®] L&R 500点以上 ※TOEIC[®] L&R IPテストは含みません。TOEIC[®] L&R IPオンラインテストは含みません。 d. 国際連合公用語英語検定C級以上 e. 全国商業高等学校協会英語検定1級 f. GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください）920点以上 ※GTEC CBTを含みます。 <p>他の外国語についても、上記相当の学力があると認定できる場合には、同様の取り扱いをするので、問い合わせること。</p> <p>グローバルスタディーズ学科 次の①および②の条件をすべて満たす者。 ①高等学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上であること。 ②高等学校の英語（各学科に共通する教科（外国語（英語）^{*1}および主として専門学科において開設される教科（英語）^{*2}）の学習成績の状況（設定平均値）が4.5以上であること。 または全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上、且つ英語の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上4.5未満の場合は、英語について以下の条件のうちの1つを満たしていること。なお、実施団体が証明する正式文書を高等学校調査書に添付すること。※2024年4月1日以降に受検した資格検定試験を有効とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 実用英語技能検定（英検）2級以上 ※英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。英検IBA[®]は含みません。 b. TOEFL iBT[®] 55点以上（注1） c. TOEIC[®] L&R 600点以上 ※TOEIC[®] L&R IPテストは含みません。TOEIC[®] L&R IPオンラインテストは含みません。 d. 国際連合公用語英語検定B級以上 e. GTEC（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください）920点以上 ※GTEC CBTを含みます。 f. IELTS[™] 5.0以上 <p>※1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ等、英語に関する科目。 ※2 総合英語Ⅰ、総合英語Ⅱ、総合英語Ⅲ、ディベート・ディスカッションⅠ、ディベート・ディスカッションⅡ、エッセイライティングⅠ、エッセイライティングⅡ等。 （注1）※TOEFL[®]のスコアを用いる場合は「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または「Test Taker Score Report（受験者控用スコアレポート）」のいずれかを提出してください。 ※TOEFL iBT[®]テストはTest Dateスコアに限ります。（「MyBest[™] scores」は利用できません）。</p>
情報学部	次の①、②および③の条件をすべて満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。 ②高等学校もしくは中等教育学校の数学の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。 ③普通教育を主とする学科（普通科等）の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を履修していること。専門学科または総合学科の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」を履修していること。
理工学部	次の①、②および③の条件をすべて満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。 ②高等学校もしくは中等教育学校の数学の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。 ③普通科の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を履修していること。普通科以外の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」を履修していること。

農学部	生命科学科、農学科 次の①および②の条件をすべて満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。 ②高等学校もしくは中等教育学校の理科の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上であること。
	食料農業システム学科 次の①および②の条件をすべて満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。 ②高等学校もしくは中等教育学校の数学の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。

- ※学習成績の状況（評定平均値）の評価時期は、3学期制の高等学校においては3年1学期まで、その他の学期制の高等学校においては3年前期まで、それが不可能な場合は前期中間まで、または第2学年までとする。
- ※出願資格2の(2)(3)に該当する者については、上記の学習成績の状況（評定平均値）と同等以上の学力があると認められる者とし、学習成績の状況（評定平均値）は課さない。ただし、国際学部国際文化学科・グローバルスタディーズ学科への出願は、上記a～fに定める英語運用能力いずれかを満たしていること。

5. 高等学校在学中の競技実績もしくは文化・芸術・社会活動等の課外活動において、次の(1)または(2)のどちらかの基準を満たす者で、それを証明できること。

(1) 競技実績による基準（全学部共通）

団体成績、個人成績のうち下記の①から③のいずれかの基準を満たす者。

- ① 団体成績においては、都道府県大会あるいは同コンクールにおいて8位（ベスト8）以上となったチームのレギュラー競技者、出演者等（登録メンバー）であること（マネージャー等の競技者、出演者でない者は除く）。
- ② 個人成績においては、都道府県大会、コンクールにおいて6位以内の入賞者であること。
- ③ 上記の成績以下であっても特に優れた素質を有する者については、当該種目の連盟専門部の部長（または理事長、委員長）の推薦（推薦書）がある場合に出願を認める。
※団体成績は当該出願者が出場、出演した試合もしくはコンクールの成績に限る。
※参加校・学年が限定された大会を実績とすることはできない。ただし、最高学年（3年生）が引退してから次の年度までに開催される大会（選抜予選・秋季大会等）については実績として認める場合がある。
※客観的資料によって、その成績が証明できるものであること（詳しくは12ページ参照）。
※連盟専門部の推薦書には、身体能力、運動能力、取り組む姿勢等、上記①もしくは②と同等以上の成績をおさめられる素質を有していることがわかるよう記載すること。

(2) 文化・芸術・社会活動等の課外活動による基準

文化活動、芸術活動、ボランティア等の社会活動、各種検定、特技等の面において顕著な実績を有し、各学部の要件を満たす者。

※客観的資料によって、その成績が証明できるものであること（詳しくは12ページ参照）。

文学部・心理学部 政策学部・国際学部	文化活動等の課外活動において、特に優れた実績をあげた者。
経済学部	ボランティア等の社会活動分野、文化・芸能・特技・各種検定等の分野において、特に優れた実績をあげた者。
経営学部	文化活動等の課外活動において、特に優れた実績をあげた者。特に本学部の特色を考慮して、簿記、情報処理、外国語等の各種検定において優れた技能を有する者が望ましい。
法学部	文化活動等の課外活動において、特に優れた実績をあげた者。または、弁論・文筆活動、生徒会活動、福祉ボランティア等の社会活動・地域活動、外国語等の習得、書・絵画・音楽の分野において顕著な実績を有する者。
社会学部	まちづくり・地域おこし活動・ボランティア等の社会活動分野、文化・芸術等の課外活動において、特に優れた実績をあげた者が望ましい。
環境サステナビリティ学部 情報学部 理工学部	文化活動等の課外活動において顕著な実績をあげた者。特に本学部の特色に関連した資格、技能、実績などを有する者。
農学部	【文化活動等】文化・芸術の分野（音楽・放送・演劇・美術・文芸・書道・弁論等）における全国大会、地区大会および都道府県大会において入賞し、かつ、その活動団体において中心的役割を果たした者。または、個人能力がそれに相当すると評価できる者。 【社会活動】ボランティア活動、社会活動の団体に所属し、模範的活動を行った者、または中心的役割を果たした者。

※チアリーディング、チアダンス、バトントワリング、ダンスは【文化・芸術・社会活動等】の活動として出願してください。

※出願資格、出願書類等、入学試験に関する不明な点は、入試部（TEL：0570-017887 平日9：00～17：00）までお問い合わせください。

選考方法「スポーツ活動選抜」「文化・芸術・社会活動選抜」共通

書類審査による第一次選考を行い、第一次選考通過者が第二次選考に出願することができます。

1. 第一次選考

(1) 出願期間

第一次選考出願期間 2026年9月7日(月)～2026年9月16日(水) (締切日消印有効)

(2) 出願書類

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
出願者の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。
事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

出願書類のうち、本学所定様式については、本学Webサイトよりダウンロードしてください。
<URL> <https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/about/sogo.html>

①調査書

出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。

●高等学校もしくは中等教育学校卒業見込み者

3学期制の高等学校においては、3年1学期まで、その他の学期制の高等学校においては3年前期まで、それが不可能な場合は前期中間まで、または第2学年までの成績により作成し、厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期について調査書等の備考欄等に“1学期末”“前期末”“前期中間”“2年末”のいずれかを記載してください。

●高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月31日以前に卒業した者

出願前3カ月以内に作成された調査書を提出してください。

●高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

成績証明書および修了証明書を提出してください。

②活動実績証明書（本学所定用紙）…「活動実績証明書」記入要領（12ページ）を参照してください。

③自己推薦書（本学所定用紙）

④推薦書

出願資格5(1)の③に該当する者のみ、連盟専門部の部長（または理事長、委員長）が作成し、厳封したものを提出してください。

※いったん提出された出願書類は、返却しません。出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

(3) 出願書類送付先

〒604-8799 中京郵便局留「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛

「宛名ラベル」（UCAROよりダウンロード）を貼った市販の封筒（出願書類を折らずに封入できるサイズ）にて、簡易書留・速達で郵送してください。

(4) Web出願

UCAROに新規会員登録の上、Web出願を行ってください。

Web出願については、本学Webサイト「UCAROマニュアル」の「UCARO 新規会員登録」「Web出願」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

本入試に出願する場合は、UCAROにて以下のとおりアクセスしてください。

UCAROトップページ

>学校をさがす・出願する（学校一覧）

>龍谷大学（各種入試）

>スポーツ活動選抜入試/文化・芸術・社会活動選抜入試・1次選考



(5) 受験料・納入方法

受験料 第一次選考：15,000円

第二次選考：20,000円

UCAROから受験料の納入を行ってください。納入された受験料は返還できません。

●UCAROから納入

本学Webサイト「UCAROマニュアル」の「Web出願」「受験料の納入」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

・クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）対応の銀行ATMまたはインターネットバンキングでの納入が可能です。（ただし、国外居住者はクレジットカード決済に限る）。

なお、受験料の他に払込手数料が必要になります。

・支払期限はWeb出願を行った翌日23時59分00秒（日本時間）までとなります。

ただし、出願期間最終日に支払った場合は、当日中の23時59分00秒（日本時間）までとなります。

(6) 選考方法

第一次選考出願時に提出される出願書類を総合的に判定して、第一次選考通過者を決定します（書類審査）。

(7) 結果発表

本人には2026年10月24日(土)にUCARO上で通知いたします。

学校長宛には郵送にて通知いたします。

合格発表については、本学Webサイト「UCAROマニュアル」の「合否照会」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

※**第一次選考に通過した場合でも、第二次選考に改めて出願する必要があります。**

※出願書類の受理については、通知いたしません。

※書類に不備があった場合は、願書受付センターより連絡することがあります。

外国人留学生について

外国人留学生が本要項により出願する場合は5ページ(2)出願書類の他に以下の出願書類の提出が必要です。また、国外居住者の場合は受験許可証等の発行に時間を要しますので、必ず出願開始日1カ月前までに入試部（075-645-7887 平日9：00～17：00）までお問い合わせください。

(1) 龍谷大学入学願書（本学所定用紙）（本学Webサイトよりダウンロードしてください）

※本学WebサイトのURLについては、5ページ(2)出願書類「本学Webサイトよりダウンロードしてください」を参照してください。

(2) 日本語能力認定書（本学所定用紙）

(3) 住民票の写し

日本国内居住者のみ提出してください。「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。試験実施日が在留期間満了日より前である場合は、在留期間更新手続中であることを確認できる「在留カード（両面コピー）」等を、住民票とあわせて提出してください。

※世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。

2. 第二次選考

第二次選考は第一次選考通過者のみ出願できます。

(1) 出願期間

第二次選考出願期間	2026年10月26日(月)～2026年10月29日(木)
-----------	-------------------------------

競技大会等で選考日に受験ができない場合は、2026年10月19日(月)の午後3時までに、必ず入試部（TEL：0570-017887 平日9：00～17：00）へ連絡してください。

(2) Web出願

UCAROに新規会員登録の上、Web出願を行ってください。

Web出願については、本学Webサイト「UCAROマニュアル」の「UCARO 新規会員登録」「Web出願」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

本入試に出願する場合は、UCAROにて以下のとおりアクセスしてください。

UCAROトップページ >学校をさがす・出願する（学校一覧） >龍谷大学（各種入試） >スポーツ活動選抜入試/文化・芸術・社会活動選抜入試・2次選考

本入試のWeb出願では、パスワードが必要です。「パスワード認証」が表示されましたら、第一次選考の合否照会、合格通知書にパスワードが表示されているのでそちらをご確認ください。

(3) 受験票の印刷 【※第一次選考合格者のみ】

受験票は、UCAROから発行可能です。11月4日(水)を目途に発行可能となる予定です。試験日の前日までに確認・印刷の上、印刷した受験票を試験当日ご持参ください。

受験票の印刷については、本学Webサイト「UCAROマニュアル」の「受験票の印刷・受験番号照会」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

(4) 受験料・納入方法

6ページの1.(5)受験料・納入方法を参照してください。

(5) 感染症（インフルエンザ等）による受験料返還について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していないために本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる受験料を返還いたしますので、本学HP（<https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/syutsugan/henkan2.html>）を確認し、各自で手続きを行ってください。

(6) 試験日・試験会場

試験日	学部	試験会場
2026年11月7日(土)	文学部・心理学部・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部・社会学部	龍谷大学深草キャンパス (京都市伏見区深草塚本町67)
	環境サステナビリティ学部・情報学部・理工学部・農学部	龍谷大学瀬田キャンパス (大津市瀬田大江町横谷1-5)

(7) 試験時間・試験科目・合否判定

試験時間	13：00～13：20	13：20～14：20	14：40～
試験科目	説明・書類記入	小論文	面接

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

小論文・面接試験について

文学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、文学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	面接	文学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、志望する学科・専攻に対する明確な動機と学修意欲などを中心に面接します。
心理学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、心理学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	面接	心理学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、明確な志望動機と学修意欲などを中心に面接します。

経済学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、経済学部での学修にあたっての適性を判定します。
	面接	経済学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について事前に理解しておくことを前提に、出願書類を基に志望動機・大学での学修の抱負などを中心に面接します。
経営学部	小論文	経営学部で学ぶにあたり、受験生の思考力や文章表現力を評価し、適性を判定します。
	面接	経営学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について事前に理解しておくことを前提に、出願書類を基にして、志望動機や大学での学業・課外活動の目標などをふまえて適性を判定します。
法学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、法学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	面接	法学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について事前に理解しておくことを前提に、入学後も学業と課外活動に情熱を注ぎ続けられるだけの意欲と行動力の持ち主であるかどうかを確かめるとともに、法学部での学びの目標やどのような学生生活を送ろうとしているのか等を中心に面接します。
政策学部	小論文	受験生の文章表現力や論理性などを評価し、政策学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	面接	政策学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について事前に理解しておくことを前提に、政策学部での学びの目標やどのような学生生活を送ろうとしているのか等を中心に面接します。
国際学部	小論文	受験生の思考力、文章構成力などを評価し、国際学部で学ぶにあたっての適性や素質を判定します（グローバルスタディーズ学科では英語での小論文となります）。
	面接	国際学部での勉学を強く希望し入学を志す理由、学業と課外活動に情熱を注ぎ続けられる意欲と勤勉さの持ち主であるか、国際的コミュニケーションに重要な異文化を理解する素養を有しているか等を中心に面接します（グローバルスタディーズ学科では日本語と英語を併用して面接を行います）。
社会学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、社会学部で学ぶにあたっての適性・素質を判定します。
	面接	個人面接です。この試験では、社会学部での勉学を強く希望し入学を志すのかについての適性・素質を判定します。入学後も学業とスポーツ活動や文化・芸術・社会活動等に情熱を注ぎ続けることのできる強い意志を有しているかについても判定します。
環境サステナビリティ学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価するために、あるテーマに沿った小論文を課します。
	面接	環境サステナビリティ学部への志望動機、勉学意欲、これまでに行ってきた活動内容などを確認し、コミュニケーション力等について対話を通じて評価します。
情報学部	小論文	情報学部で学ぶ際に必要な論理的思考を見るためにあるテーマに沿った小論文を課し、その論理性や表現力について評価します。
	面接	情報学部への志望動機、勉学意欲、これまでに行ってきた活動内容などを確認し、コミュニケーション力などについて対話を通じて評価します。
理工学部	小論文	理工学部で学ぶ際に必要な論理的思考を見るためにあるテーマに沿った小論文を課し、その論理性や表現力について評価します。
	面接	理工学部への志望動機、勉学意欲、これまでに行ってきた活動内容などを確認し、コミュニケーション力などについて対話を通じて評価します。
農学部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、農学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	面接	農学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、志望する学科に対する明確な動機と学修意欲などを中心に評価します。

〈合否判定〉 出願書類、小論文、面接などを総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。

合格発表 「スポーツ活動選抜」「文化・芸術・社会活動選抜」共通

本人には2026年11月14日(土)にUCARO上で通知いたします（15：00予定）。

学校長宛には郵送にて通知いたします。

合格発表については、本学Webサイト「UCAROマニュアル」の「合否照会」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

【情報学部に入学許可された場合】

<情報メディア専攻・知能情報システム専攻>

普通教育を主とする学科（普通科等）の場合、本学入学までに「数学III」及び「数学C」の『平面上の曲線と複素数平面』を学習してください。

専門学科または総合学科の場合、本学入学までに「数学III」、「数学B」の『数列』、「数学C」の『ベクトル』、『平面上の曲線と複素数平面』を学習することが望ましい。

<実践データサイエンス専攻>

普通教育を主とする学科（普通科等）の場合、本学入学までに『極限』『微分法』『積分法』『平面上の曲線と複素数平面』を学習することが望ましい。

専門学科または総合学科の場合、本学入学までに『数列』『ベクトル』『極限』『微分法』『積分法』『平面上の曲線と複素数平面』を学習することが望ましい。

【理工学部に入学許可された場合】

普通科の場合、本学入学までに「数学III」及び「数学C」の『平面上の曲線と複素数平面』を学習してください。

普通科以外の場合、本学入学までに「数学III」、「数学B」の『数列』、「数学C」の『ベクトル』『平面上の曲線と複素数平面』を学習してください。

入学手続 「スポーツ活動選抜」「文化・芸術・社会活動選抜」共通

合格者には、UCARO上で入学手続方法を案内します。

所定の期日までに入学手続（ⅠおよびⅡ）を完了してください。

入学手続Ⅰの期間内（2ページ参照）に、入学申込金※を納入してください。

入学手続Ⅱの期間内（2ページ参照）に、入学時納入金と入学申込金※との差額を納入してください。

注1. 入学手続Ⅰの手続期間経過後、また入学手続Ⅱの手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めません。入学を辞退されたものとみなします。

このことについて本学は厳正に対応しますので、十分注意してください。

2. 学費・諸会費については、11ページを参照してください。

3. 入学手続の詳細については、合格通知の際に通知します。

4. いったん納入された入学申込金※は返還いたしません。

5. 当該年度の入学申込金※および学費・諸会費については、前年度9月に決定する予定です。

※〈参考〉前年度実績：260,000円

自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

龍谷大学では、災害者の経済的負担を軽減し、受験生の進学のための確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される受験生は、出願等の手続きをする前に入試部へ必ずご連絡ください（特別措置の詳細については、龍谷大学Webサイトをご参照ください。）

「入学準備サポートプログラム」の実施について

本学では、本入学試験を含め専願制入学試験において合格発表から入学までの期間を活用した「入学準備サポートプログラム」を実施しています。本プログラムは、合格発表後も学習の継続性を確保し、入学当初から高い学修意欲を持って学生生活をスタートするために学習教材を用いた自宅での課題取り組み等を実施するものです。

プログラム内容については、合格者本人に案内します。あらかじめご承知おきください。

■〈本件に関する問い合わせ先〉 龍谷大学 教学部（電話）075-645-7891

注 意 事 項

1. 本入試は専願制の入学試験です。合格した場合は必ず入学手続きをおこなってください。また、本入試に出願中は他の専願制入試へ出願することはできません。ただし、本入試で不合格となった場合は他の専願制入試に出願が可能です。
以上について、十分理解した上で出願してください。
2. 試験中はすべて監督者の指示に従ってください。指示に従わないときは不正行為とみなし、全科目を無効とします。
3. 出願書類に虚偽、不正な記載があった場合、または出願条件に反する事実が明らかになった場合は、受験できません。また合格後にそれが明らかになった場合は、入学を取り消します。
4. 龍谷大学入学試験では、障がい等のある受験生のために受験上の配慮を行います。受験上の配慮を希望する受験生は、出願等の手続をする前に本学へ必ずご連絡ください。
5. 社会情勢の急変等により、入試日程、試験内容等を変更する場合があります。変更がある場合は入試情報サイト等で随時お知らせします。
6. 入国制限等により受験できない場合があります。なお、その場合は受験料から返還に係る手数料1,000円を差し引いた額を返還します（書類審査方式は除く）。
7. 万が一受験料を返還する場合は、返還に係る手数料1,000円を差し引いた金額を返還させていただきます。
8. 学部、研究科、試験種別により出願書類が異なります。対象となる所定の書類を提出してください。
9. 出願資格によっては、所定の出願書類の他に適宜必要書類の提出を求めることがあります。
10. いったん提出された出願書類は、返却いたしません。ただし、出身学校等において再発行できない書類に限り、原則として試験日以降に返却します。
11. 各種証明書の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、それを証明する公的書類（戸籍抄本・住民票等）を提出してください。
12. 各試験室において、試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。
試験時間中の途中退席は認めません（体調不良の場合は監督者に申し出てください）。試験終了後の退室についても監督者の指示に従ってください。
13. 出願書類への記入は出願者本人が黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペン・修正テープ不可）。修正する場合は、二重線を引いて訂正してください。

個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や可否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用いたします。また、本人の同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することはありません。

※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。

<https://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>

不正行為

- (1) 次に例示したことは不正行為になります。
- ・出願書類の偽造・虚偽記載をすること。
 - ・解答用紙に故意に虚偽の記載等（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ・カンニング行為（カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験生の答案を見る、携帯電話、スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末、電子辞書、翻訳機、ICレコーダー等の電子機器類を使用する、他の人から答えを教わる等）をすること（電子機器類の電源を切ってかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりしていた場合も不正行為となることがあります）。
 - ・志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・試験中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
 - ・指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めた、または解答をやめなかった。
 - ・試験中の使用を認められていない用具を使用した。
 - ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に、試験教室から持ち出した。
 - ・試験時間中に問題の内容を他者に伝えた。
 - ・解答用紙を試験教室から持ち出した（持ち帰る）。
 - ・試験時間中または休憩時間にかかわらず、他の受験生の妨害や迷惑行為を行った。
 - ・監督者等の指示に従わない。
 - ・その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をした。
- (2) 不正行為が疑われる際に、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したとみなす場合があります。
- ・監督者等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・席の移動または別室での受験をもとめること。
- (3) 不正行為と認められた場合の本学の対応は以下のとおりとします。
- ①その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできなくなります。
 - ②当日の入学試験の成績を含め、本年度受験した本学入学試験すべての成績を無効とします。
 - ③当該年度に行われる本学の全ての入学試験の受験を認めません。
- ※上記①～③いずれの場合も受験料は返還しません。
- ④必要に応じて警察に被害届を提出する場合があります。

学費等

2027年度入学者の学費および諸会費の予定額は龍谷大学入試情報サイトに掲載しています。
予定額はこちらから確認してください。

〈URL〉 https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/pdf/2027_gakuhi.pdf



2027年度学費は2026年9月に決定しますので、決定後の学費については、大学ホームページ上でご確認ください。
龍谷大学ホームページ>学生生活・就職支援>学費・奨学金>学費等一覧

注：入学後の学費の納入は金融機関口座からの振替（自動引落）となります。入学手続の際に口座のご登録をお願いします。

「活動実績証明書」記入要領

- 「スポーツ活動選抜」出願者と「文化・芸術・社会活動選抜」出願者で様式が異なります。該当する様式に記入してください。
- 「スポーツ活動」と「文化・芸術・社会活動」の両方の活動実績で出願することはできません。(必ずいずれか一方のみの出願としてください)
※心理学部・社会学部に出願する場合は、6教科(国語、英語、地歴、公民、数学、理科)の平均の学習成績の状況(評定平均値)をご記入ください。

1. 「スポーツ活動」での出願について

- (1) 「スポーツ活動」で出願する場合に記入してください。
- (2) 競技実績については、大会の優先順位(下の表参照)に基づき、上位3つを記入してください。
※地区大会での優勝よりも、全国大会「出場」を優先とします。
地区大会(近畿大会等)ベスト16よりも、出願資格5(1)(4ページ参照)を満たす戦績を優先とします。
- (3) 客観的資料を添付してください。
客観的資料の例 新聞・雑誌の切り抜き、表彰状等のコピー、大会パンフレットの記載箇所のコピー等
※必ず選手名、大会名が表記されているものを添付してください。なお、選手名記載箇所のみでは大会名が判明しない場合は、大会名が判る資料(例:大会パンフレットの表紙等)を必ず添付してください。
※資料は、整理の都合上、A4サイズに統一し(小さい記事もA4サイズの台紙に貼付してください)、大会毎に所定の「活動実績証明書資料表紙」をつけて、ホッチキスで留めてください。
その際、資料表紙の資料番号欄には、活動実績証明書の資料番号に符号する番号を記入し、各資料には1-1・1-2のように、大会別に順に番号を記入してください(例:資料番号1の資料が5枚ある場合は、1-1～1-5と付番)。また、大会名、選手名記載箇所は、確認しやすいよう蛍光ペン等でマークしてください。
- (4) 客観的資料が添付されていない場合は、該当する実績を無効とします。
※客観的資料として提出できるメンバー表が存在しない場合は、高等学校長作成の出場証明書を提出してください。
- (5) 大会名、戦績については表現を統一(下の表参照)してください。大会レベルの優先順位はアルファベット順とし、大会の中の優先順位は番号の若い方を優先してください。

	a. 世界大会	b. 全国大会	c. 地区大会	d. 都道府県大会
大会名	①オリンピック ②世界選手権・選抜大会 ③地域大会 (例:アジア大会など) ④国別対抗	①インターハイ(←全国高校総体) ②国体(←国民体育大会) 国スポ(←国民スポーツ大会) ③全国選手権大会 ④全国選抜大会 ⑤全国大会	①〈大会名〉〈地区名〉予選 ②〈地区名〉選手権大会 ③〈地区名〉選抜大会 ④〈地区名〉大会	①〈大会名〉〈都道府県名〉予選 ②〈都道府県名〉選手権大会 ③〈都道府県名〉選抜大会 ④〈都道府県名〉大会
戦績	優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位、7位、8位、ベスト4、ベスト8、ベスト16と記入。 上記以外は「出場」と記入。	優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位、7位、8位、ベスト4、ベスト8、ベスト16と記入。 上記以外は「出場」と記入。	優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位、7位、8位、ベスト4、ベスト8、ベスト16と記入。 上記以外は「出場」と記入。	優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位、ベスト4 ※団体の場合、「7位」「8位」「ベスト8」も記載

※大会が「——兼——」の場合、優先順位(大会名の丸数字)によりどれか一つを選択してください。

例) インターハイ兼全国選手権大会→インターハイ

※〈地区名〉は「地区」を省略して記載してください。例) 近畿地区大会→近畿大会

※成人を含めた大会の場合は、「(成人含む)」と付記してください。例) 全国選手権大会(成人含む)

※参加校・学年が限定された大会を実績とすることはできません。ただし、最高学年(3年生)が引退してから次の年度までに開催される大会(選抜予選、秋季大会等)については実績とすることができます。これに該当する場合は、活動実績証明書資料表紙の当該欄に○を記入してください。

- (6) 団体の場合は、レギュラー(登録メンバー)であり、必ず個人名が記載されている資料を添付してください。
- (7) 主将、部長、代表、大将、エース等特筆すべきことがあれば戦績の後に付記してください(副主将は記載しないこと)。

2. 「文化・芸術・社会活動」での出願について

- (1) 「文化活動・芸術活動・社会活動」で出願する場合に記入してください。
- (2) 客観的資料を添付してください。
客観的資料の例 新聞・雑誌の切り抜き、表彰状等のコピー、主催者側が発行する結果一覧表やトーナメント勝ち上がり表等のコピー、大会パンフレットの記載箇所(メンバー一覧等)のコピー等
※必ず個人名、大会名等が表記されているものを添付してください。なお、個人名記載箇所のみでは大会名等が判明しない場合は、大会名等が判る資料(例:大会パンフレットの表紙等)を必ず添付してください。
※資料は、整理の都合上、A4サイズに統一し(小さい記事もA4サイズの台紙に貼付してください)、大会毎に所定の「活動実績証明書資料表紙」をつけて、ホッチキスで留めてください。
その際、資料表紙の資料番号欄には、活動実績証明書の資料番号に符号する番号を記入し、各資料には1-1・

1-2のように、大会別等に順に番号を記入してください（例：資料番号1の資料が5枚ある場合は、1-1～1-5と付番）。また、大会名等、個人名記載箇所は、確認しやすいよう蛍光ペン等でマークしてください。

(3) 客観的資料がない場合は、該当する実績を無効とします。

※客観的資料として提出できるメンバー表が存在しない場合は、高等学校長作成の出場証明書を提出してください。

(4) 団体の場合は、レギュラーであり、出場した大会・コンクール等に限り記載し、必ず個人名が記載されている資料を添付してください。

(5) 部長、代表等特筆すべきことがあれば戦績の後に付記してください（副部長は記載しないこと）。

入学後の奨学金について

本学で取り扱っている大学独自の主な給付奨学金（返還不要）は下記のとおりです。

これ以外にも、日本学生支援機構の奨学金や民間団体・地方自治体などの奨学金があります。

奨学金に関するお問い合わせは、龍谷大学学生部（TEL：075-645-7889）までお願いします。

課外活動などスポーツ・文化活動を奨励する奨学金	優秀スポーツ選手奨学金〈他薦〉	留学を奨励する奨学金	私費派遣留学生奨励奨学金
	課外活動等奨学金〈他薦〉		RISE Program奨学金
	親和会学生生活動奨励金（サークル等団体へ給付）	外国人留学生の学業成績優秀者を対象とした奨学金	外国人（留学生）特別奨学金
経済的理由により修学困難な学生を奨励する奨学金	家計奨学金	海外研修を奨励する奨学金	親和会海外研修奨学金
	家計急変奨学金	その他の奨学金	災害給付奨学金
学部生の学業成績優秀者を対象とした奨学金	アカデミック・スカラシップ奨学金		障がい学生支援奨学金
	大学院生の学業成績や研究活動を奨励する奨学金	大学院研究活動支援給付奨学金	
大学院成績優秀者給付奨学金			

高等教育の修学支援新制度に係る本学の取扱いについて

龍谷大学は、「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）」の対象校に認定されています。

龍谷大学では、「高等教育の修学支援新制度」の対象者の入学申込金・入学時納入金は以下のとおり取り扱います。

【龍谷大学での入学申込金・入学時納入金の取扱いについて】

- ・入学手続Ⅰ・Ⅱ（入学申込金・入学時納入金）は、入学試験要項に記載の納入期日までに全額を納入いただく必要があります（所定の期日までに納入がない場合は入学が認められませんのでご注意ください）。
- ・入学後に所定の手続きを経て修学支援新制度の奨学生として採用され、入学金減免額および前期授業料減免額が決定したのち、大学から減免相当額を還付いたします。
- ・入学後の手続きについては、新入生特設サイト（3月以降に公開予定）をご確認ください。

【高等教育の修学支援新制度に関する注意事項について】

- ・予約採用者の手続きは、入学後、4月に進学届の提出を行わないと完了しません。
- ・以下の奨学金により授業料の減免を受けた方が、修学支援新制度に採用された場合は、まずは、当該の奨学金制度を適用して授業料等を減免し、減免後の授業料等の金額から修学支援新制度による減免を行います。
 - ・災害学費援助奨学金
 - ・優秀スポーツ選手奨学金（予約採用型）〈S給付〉

お問い合わせ先一覧

学部	電話番号	所在地
文 学 部	075-343-3317	大宮キャンパス 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1
心 理 学 部		
経 済 学 部	075-645-7894	深草キャンパス 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
経 営 学 部	075-645-7895	
法 学 部	075-645-7896	
政 策 学 部	075-645-2285	
国 際 学 部	075-645-5645	
社 会 学 部	075-585-7672	
環 境 サ ス テ ナ ビ リ テ ィ 学 部	077-544-7218	瀬田キャンパス 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5
情 報 学 部		
理 工 学 部	077-543-7730	
農 学 部	077-599-5601	

※お問い合わせ時間

月曜日・水～金曜日 9：00～11：45 12：45～17：00

火曜日 10：45～11：45 12：45～17：00

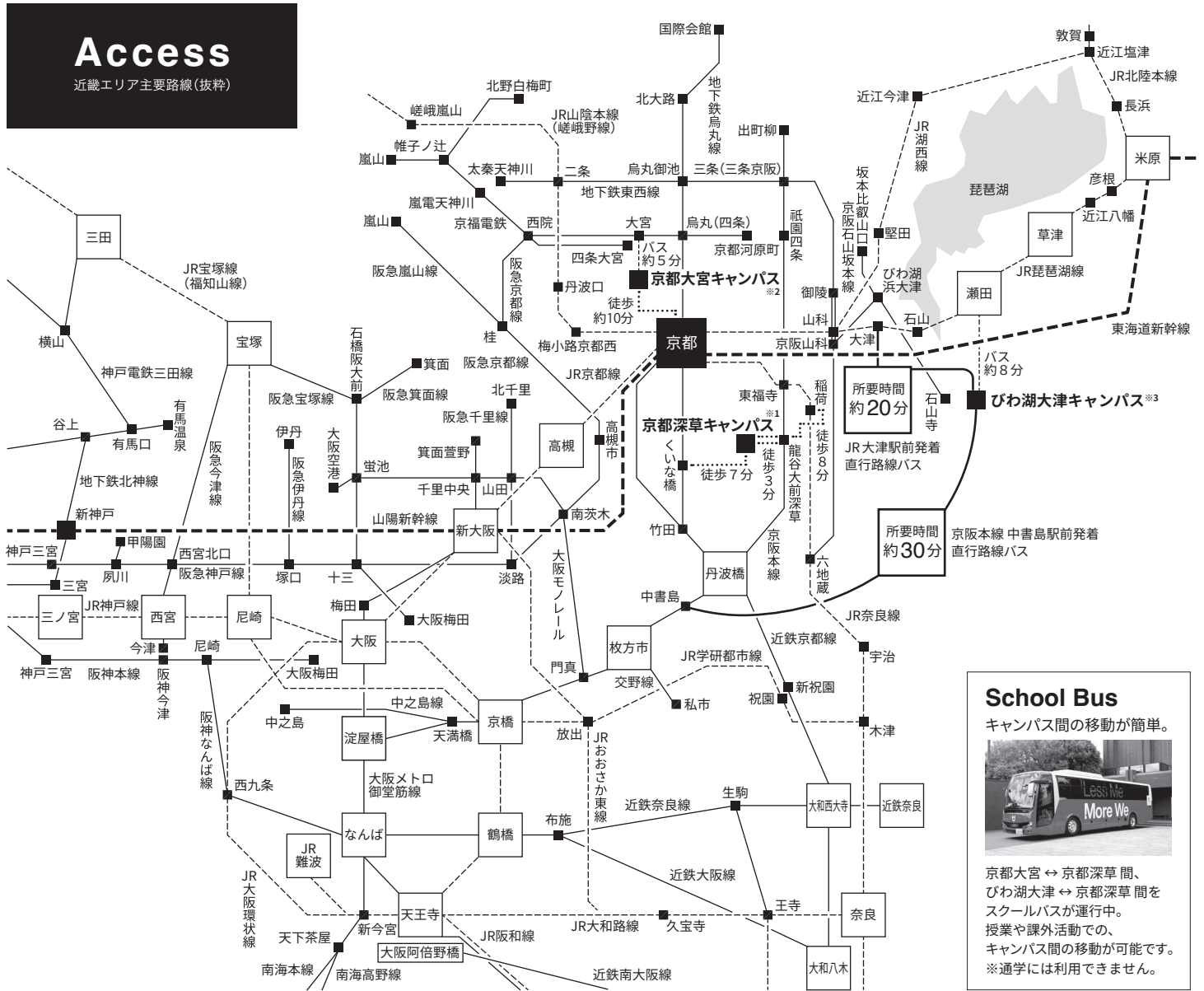
国籍コード一覧

Web出願時の「国籍コード」欄に該当するコードを入力してください。

JPN	日本	KHM	カンボジア王国
ARG	アルゼンチン共和国	PRK	朝鮮民主主義人民共和国
AUS	オーストラリア	KOR	大韓民国
BGD	バングラデシュ人民共和国	KWT	クウェート
BEL	ベルギー王国	LKA	スリランカ民主社会主義共和国
BRA	ブラジル連邦共和国	MLI	マリ共和国
BLR	ベラルーシ共和国	MMR	ミャンマー連邦
CAN	カナダ	MNG	モンゴル国
CHL	チリ共和国	MEX	メキシコ合衆国
CHN	中華人民共和国	MYS	マレーシア
DEU	ドイツ連邦共和国	NLD	オランダ王国
DNK	デンマーク王国	NPL	ネパール
DZA	アルジェリア民主人民共和国	NZL	ニュージーランド
ESP	スペイン	PHL	フィリピン共和国
FIN	フィンランド共和国	POL	ポーランド共和国
FJI	フィジー共和国	PRT	ポルトガル共和国
FRA	フランス共和国	RUS	ロシア連邦
GBR	英国	SGP	シンガポール共和国
GRC	ギリシャ共和国	THA	タイ王国
GIN	ギニア共和国	TUR	トルコ共和国
HUN	ハンガリー共和国	TWN	台湾
IDN	インドネシア共和国	UKR	ウクライナ
IRL	アイルランド	USA	アメリカ合衆国
IND	インド	VNM	ベトナム社会主義共和国
IRN	イラン・イスラム共和国	ZZZ	その他
ITA	イタリア共和国		

Access

近畿エリア主要路線(抜粋)



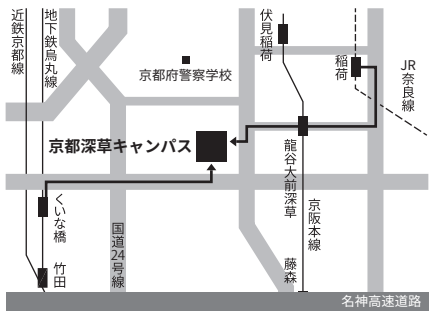
School Bus

キャンパス間の移動が簡単。

京都大宮 ↔ 京都深草間、
びわ湖大津 ↔ 京都深草間を
スクールバスが運行中。
授業や課外活動での、
キャンパス間の移動が可能です。
※通学には利用できません。

京都深草キャンパス※1 (京都市)

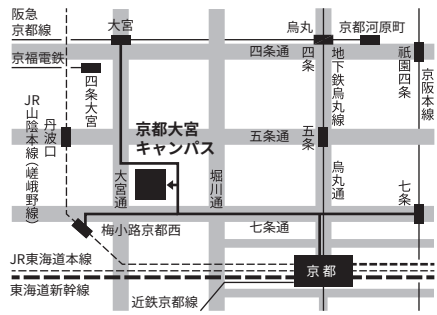
(設置学部・大学院)
 文学部(1・2年生) 心理学部(1・2年生) 経済学部
 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部
 法学研究科 経済学研究科 経営学研究科
 政策学研究科 国際学研究科 社会学研究科



JR奈良線 稲荷駅下車、南西へ徒歩8分
 京阪本線 龍谷大前深草駅下車、西へ徒歩3分
 京都市営地下鉄烏丸線 くないな橋駅下車、東へ徒歩7分

京都大宮キャンパス※2 (京都市)

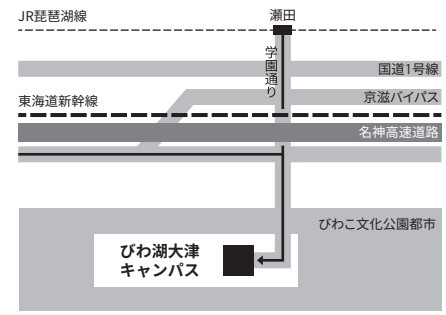
(設置学部・大学院)
 文学部(3・4年生) 心理学部(3・4年生)
 文学研究科 実践真宗学研究科 心理学研究科



JR東海道本線・近鉄京都線 京都駅下車、徒歩10分
 JR山陰本線(嵯峨野線) 梅小路京都西駅下車、徒歩10分
 阪急京都線 大宮駅より市バス乗車5分、「七条大宮」下車すぐ
 京阪本線 七条駅下車、徒歩20分

びわ湖大津キャンパス※3 (滋賀県大津市)

(設置学部・大学院)
 環境サステナビリティ学部(仮称)※4
 情報学部(仮称)※4
 理工学部※5 農学部
 先端理工学研究科 農学研究科



JR琵琶湖線 大津駅下車、近江バス20分(直行便)
 京阪本線 中書島駅下車、京阪京都交通バス30分(直行便)
 JR琵琶湖線 瀬田駅下車、産産バス8分

※1 2027年4月、「深草キャンパス」より名称変更。
 ※2 2027年4月、「大宮キャンパス」より名称変更。
 ※3 2027年4月、「瀬田キャンパス」より名称変更。

※4 2027年4月、新設予定(設置届出中)。
 設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。
 ※5 2027年4月、「先端理工学部」より名称変更。